

広報やまと

2011(H23)
12
No.81

師走
11月22日発行



ヤマメさん、元気でね～
緑川漁業協同組合が、緑川流域で毎年行っているヤマメの放流。
今回お手伝いしたのは清和小学校の1・2年生。このヤマメが元
気に育つように、川をきれいにしなくちゃね！
(24ページに関連記事)

Contents 主な内容

4～5 P… 上益城郡体・駅伝大会で矢部中が活躍
6～7 P… 保育園園児募集
12～13 P… まちの話題

16 P… 一ツ葉高校文化祭
20 P… 子育てスイッチ
21 P… すくすく育て

緑仙峡もみじまつり



渓谷に響き渡る緑仙太鼓



かわいい小峰保育園みこし

文化の日の11月3日、緑仙峡キャンプ場周辺でもみじまつりが開催され、地域の方々が観光客が、色づき始めた紅葉と、いのしし汁やヤマメの塩焼きなどのおいしい食べ物を堪能しました。ステージでは、小峰保育園のみこしやダンス、緑仙大鼓や清和小児童と保護者による太鼓などで賑わいを見せました。

もみじまつり

久しぶりに週末が好天だった11月12日・13日、蘇陽峡のもみじ祭が、馬見原交流広場と長崎鼻展望所駐車場を中心に開催されました。交流広場会場では、大阿蘇蘇陽太鼓喜楽の演奏のほか、商店街6店舗からスタンプをもらったらじゃんけんができる「じゃんけんラリー」が行われ、じゃんけんに勝った参加者には豪華景品が贈られました。蘇陽峡ではウォーキングとカーヌー体験教室も行われました。



じゃんけんラリー



天候の影響で鮮やかな紅葉には恵まれませんでした。

蘇陽峡もみじ祭



このあと児童は川岸に移り、用意されたヤマメ約3、900匹をバケツに移して「元気でね〜！」と声を掛けながら次々と放流しました。

このうち、大矢川では、清和小学校の1・2年生25人を招いて放流会が行われました。河川の環境を守る心を養ってもらおうと実施されており、坂本猛組合長が「ヤマメは水温17℃くらいが住みやすい。いつまでもこの川がヤマメにとって住みやすいきれいな場所であるようにしましょう」と児童に呼びかけました。

緑川で大きく育てよう
清和小ヤマメを放流！
緑川漁業協同組合では、豊かな水産資源の確保を目的に緑川上流にあたる大矢川、井無田轟橋付近などにヤマメ約7、700匹を放流しました。

平成22年度交通安全標語コンクール入選作品

山都地区交通安全協会が募集した、交通安全の標語コンクールの入選作品を毎月2作品ずつご紹介していきます。(学校名・学年は当時)

まあいかが そんな気持ちで 事故のもと (矢部小6年 芦刈映里香)
飲んじゃだめ ぼくのみらいが かかてる (蘇陽小3年 興梶ひびき)